

令和4(2022)年度第2回みよし市行政評価委員会 次第

と き 令和4(2022)年8月23日(火)

午後1時30分から

ところ 市役所1階 101会議室

1 あいさつ

2 議 題

外部評価対象事務事業のヒアリングについて

《ヒアリング日程表》

時間	事務事業名	所管課
13:30~13:40	あいさつ、スケジュール確認	
13:40~13:55	1 児 童 発 達 支 援 事 業	子育て支援課
13:55~14:10	2 敬 老 金 支 給 事 業	長寿介護課
14:10~14:25	3 長 寿 お 祝 い 事 業	長寿介護課
14:25~14:35	休憩	
14:35~14:50	4 商 工 業 活 性 化 補 助 事 業	産業課
14:50~15:05	5 ふるさと納税返礼品 PR 推進事業	財政課
15:05~15:15	あいさつ、次回会議内容説明	

外部評価の評価基準について（参考）

第1回行政評価委員会において選定していただいた5事業について、ヒアリングを基に評価をお願いします。評価していただく際のポイントは、主に次の基準のとおりです。

意見・質問事項等を検討する際の参考としてください。

評価項目		評価基準
1 妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か（対象を見直すことはできないか）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当である ・ 行政の関わる範囲を限定（対象を縮小）すべき ・ 行政の関わる範囲を広げる（対象を拡大）べき ・ 判断できない
2 有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの住民に影響がある ・ 一部の住民に影響がある ・ 特に影響はない ・ 判断できない
3 効率性	(1)サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状のままでよい ・ 削減の余地がある ・ 増加させるべきだ ・ 判断できない
	(2)外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状のままでよい ・ 外部委託や統合により削減の余地がある ・ 判断できない
4 公平性	受益者負担は適正か	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正である ・ 住民負担を増やす（設定する）べきだ ・ 住民負担を減らすべきだ ・ 判断できない ・ 受益者がいない

令和4(2022)年度みよし市行政評価外部評価シート①

事務事業名 児童発達支援事業（子育て支援課）

評価委員 _____

評価項目		評価結果	評価結果を判断した理由
1 妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を限定(対象を縮小)すべき <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を広げる(対象を拡大)べき <input type="checkbox"/> 判断できない	
2 有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	<input type="checkbox"/> 多くの住民に影響がある <input type="checkbox"/> 一部の住民に影響がある <input type="checkbox"/> 特に影響はない <input type="checkbox"/> 判断できない	
3 効率性	(1) サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input type="checkbox"/> 増加させるべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない	
	(2) 外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 外部委託や統合により削減の余地がある <input type="checkbox"/> 判断できない	
4 公平性	受益者負担は適正か	<input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 住民負担を増やす(設定する)べきだ <input type="checkbox"/> 住民負担を減らすべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない <input type="checkbox"/> 受益者がいない	

総合評価	<input type="checkbox"/> 継続して実施 <input type="checkbox"/> 見直しのうえ実施 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止を検討	(理由や今後の方向性を記入してください)

令和 4 (2022) 年度みよし市行政評価外部評価シート②

事務事業名 敬老金支給事業 (長寿介護課)

評価委員 _____

	評価項目	評価結果	評価結果を判断した理由
1 妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を限定(対象を縮小)すべき <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を広げる(対象を拡大)べき <input type="checkbox"/> 判断できない	
2 有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	<input type="checkbox"/> 多くの住民に影響がある <input type="checkbox"/> 一部の住民に影響がある <input type="checkbox"/> 特に影響はない <input type="checkbox"/> 判断できない	
3 効率性	(1) サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input type="checkbox"/> 増加させるべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない	
	(2) 外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 外部委託や統合により削減の余地がある <input type="checkbox"/> 判断できない	
4 公平性	受益者負担は適正か	<input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 住民負担を増やす(設定する)べきだ <input type="checkbox"/> 住民負担を減らすべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない <input type="checkbox"/> 受益者がいない	

総合評価	<input type="checkbox"/> 継続して実施 <input type="checkbox"/> 見直しのうえ実施 <div style="margin-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 </div> <input type="checkbox"/> 廃止・休止を検討	(理由や今後の方向性を記入してください)
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------

令和4(2022)年度みよし市行政評価外部評価シート③

事務事業名 長寿お祝い事業 (長寿介護課)

評価委員 _____

評価項目		評価結果	評価結果を判断した理由
1 妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を限定(対象を縮小)すべき <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を広げる(対象を拡大)べき <input type="checkbox"/> 判断できない	
2 有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	<input type="checkbox"/> 多くの住民に影響がある <input type="checkbox"/> 一部の住民に影響がある <input type="checkbox"/> 特に影響はない <input type="checkbox"/> 判断できない	
3 効率性	(1) サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input type="checkbox"/> 増加させるべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない	
	(2) 外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 外部委託や統合により削減の余地がある <input type="checkbox"/> 判断できない	
4 公平性	受益者負担は適正か	<input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 住民負担を増やす(設定する)べきだ <input type="checkbox"/> 住民負担を減らすべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない <input type="checkbox"/> 受益者がいない	

総合評価	<input type="checkbox"/> 継続して実施 <input type="checkbox"/> 見直しのうえ実施 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止を検討	(理由や今後の方向性を記入してください)

令和 4 (2022) 年度みよし市行政評価外部評価シート④

事務事業名 商工業活性化補助事業（ 産業課 ）

評価委員 _____

	評価項目	評価結果	評価結果を判断した理由
1 妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を限定(対象を縮小)すべき <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を広げる(対象を拡大)べき <input type="checkbox"/> 判断できない	
2 有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	<input type="checkbox"/> 多くの住民に影響がある <input type="checkbox"/> 一部の住民に影響がある <input type="checkbox"/> 特に影響はない <input type="checkbox"/> 判断できない	
3 効率性	(1) サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input type="checkbox"/> 増加させるべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない	
	(2) 外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 外部委託や統合により削減の余地がある <input type="checkbox"/> 判断できない	
4 公平性	受益者負担は適正か	<input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 住民負担を増やす(設定する)べきだ <input type="checkbox"/> 住民負担を減らすべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない <input type="checkbox"/> 受益者がいない	

総合評価	<input type="checkbox"/> 継続して実施 <input type="checkbox"/> 見直しのうえ実施 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止を検討	(理由や今後の方向性を記入してください)
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------

令和4(2022)年度みよし市行政評価外部評価シート⑤

事務事業名 ふるさと納税返礼品PR推進事業（ 財政課 ）

評価委員 _____

評価項目		評価結果	評価結果を判断した理由
1 妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を限定(対象を縮小)すべき <input type="checkbox"/> 行政の関わる範囲を広げる(対象を拡大)べき <input type="checkbox"/> 判断できない	
2 有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	<input type="checkbox"/> 多くの住民に影響がある <input type="checkbox"/> 一部の住民に影響がある <input type="checkbox"/> 特に影響はない <input type="checkbox"/> 判断できない	
3 効率性	(1) サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input type="checkbox"/> 増加させるべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない	
	(2) 外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 外部委託や統合により削減の余地がある <input type="checkbox"/> 判断できない	
4 公平性	受益者負担は適正か	<input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 住民負担を増やす(設定する)べきだ <input type="checkbox"/> 住民負担を減らすべきだ <input type="checkbox"/> 判断できない <input type="checkbox"/> 受益者がいない	

総合評価	<input type="checkbox"/> 継続して実施 <input type="checkbox"/> 見直しのうえ実施 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止を検討	(理由や今後の方向性を記入してください)

令和4(2022)年度 外部評価対象事務事業個別シート

事務事業名	児童発達支援事業	担当課	子育て支援課
-------	----------	-----	--------

事業の概要		<p>みよし市児童発達支援事業所「よつば」は定員18人で、心身の発達に遅れや心配があり、発達上の支援を必要とする概ね3歳から小学校就学前までの児童に日常生活における基本的動作、知識及び技術を取得したり、集団生活に適応できるようにしたりするなど支援を行う。</p> <p>親子通園ルーム「ふたば」は、保健センターが行う1歳児半健診・3歳児健診等において、ことばが遅い、多動、人との関わり方がわからないなど発達に遅れがあると思われる子どもとその保護者を対象に日常生活や集団生活の指導、保育指導、社会適応訓練などを行うとともに、保護者に対して子どもへの接し方などの助言を行い、親子同士の交流を深めてもらう。</p>																
令和3(2021)年度の取組内容		<p>児童発達支援事業所よつばでは、対象となった児童一人一人へ、発達、特性、年齢等に合わせた支援を行い、児童の成長や発達を促すことができた。また、家庭とともに、子どもの発達の確認を行い、子育てのあり方や支援の方向性を考え、家族の子育てを支援した。</p> <p>また、通所バス運行事業を実施し、送迎車のない家庭の通所手段の確保及び保護者の送迎負担の軽減を図ることができた。また、児童においては幼児期に保護者から離れてバスに乗降する経験ができた。</p> <p>親子通園ルームふたばでは、保護者が子どもの発達や特性を理解することで、子どもに対する声かけや関わり方を知り、よりよい子育てができるようになった。また、保育園や幼稚園に入園した子どもが集団に適応しやすくなり、スムーズに生活ができるようになった。</p>																
事業の必要性	市民ニーズ(廃止した場合の市民への影響)	<p>特別な支援を必要とする児童の早期発見、早期療育を行う必要があり、身近な場所でより専門的な療育を受ける需要が高まる中、市内で類似する事業がないため必要である。</p>																
	行政が関与する妥当性	<p>特別な支援を必要とする児童の発達支援は、児童本人が支援の輪の中心となり、様々な関係者や関係機関が関与して行われる必要がある。このため、保健センターをはじめ、福祉課、保育所、学校、相談支援事業所等との連携を図り、当該児童とその保護者が円滑に児童発達支援の利用に繋がるとともに、その後も、当該児童が保育所や学校等に適切に移行され、適切な支援が引き継がれていくことが必要のため。</p>																
事業の成果(実績、利用状況等)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>対象児童</th> <th>年間参加児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援事業所 よつば</td> <td>毎週 月曜日～金曜日</td> <td>就学前3歳児～5歳児</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">親子通園ルーム ふたば</td> <td>毎週 2回</td> <td>就学前2歳児</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>毎週 1回</td> <td>1歳児</td> <td>33人</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	対象児童	年間参加児童数	児童発達支援事業所 よつば	毎週 月曜日～金曜日	就学前3歳児～5歳児	18人	親子通園ルーム ふたば	毎週 2回	就学前2歳児	50人	毎週 1回	1歳児	33人
	開催日	対象児童	年間参加児童数															
児童発達支援事業所 よつば	毎週 月曜日～金曜日	就学前3歳児～5歳児	18人															
親子通園ルーム ふたば	毎週 2回	就学前2歳児	50人															
	毎週 1回	1歳児	33人															

近隣市町村の状況		<p>西三河地区においては、岡崎市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市及び知立市で児童発達支援センターとして実施されており、碧南市、高浜市及び幸田町は児童発達支援事業所として実施している。</p> <p>尾張地区においては、瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市及び長久手市が児童発達支援センターとして実施しており、東郷町は児童発達支援事業所として実施している。</p> <p>※児童発達支援センターは、施設の有する専門機能を活かし、地域の障がい児やその家族への相談、障がい児を預かる施設への援助・助言を合わせて行う地域の中核的な療育支援施設のことをいう。</p>			
現在および将来の課題		<p>みよし市では、特別な支援を必要とする児童及びその保護者へ、保健センター、親子通園ルームふたば及び児童発達支援事業所よつばが連携を図りながら切れ目のない支援を実施しているが、3事業の施設が離れていることに伴い、時間や人員に無駄が生じ、円滑な連携に支障をきたしている。</p> <p>また、各施設の老朽化や療育室不足等により、必要な支援が適切に実施できない、県の指定申請において指摘を受けるなど支援の実施に支障をきたしているため、早期に児童発達支援センターの設置を含めた施設整備が必要である。</p>			
コスト	令和4(2022)年度予算	科目	金額(千円)	内容	
		報酬、報償費	1,574	嘱託医・嘱託歯科医報酬、講師謝礼	
		旅費	163	研修旅費等	
		需用費	1,662	消耗品費、印刷製本費、おやつ代、施設修繕費等	
		役務費	749	電話料金、障がい保険料、検査手数料等	
		委託料	7,125	システム保守委託、ガス点検保守委託、よつば送迎車両運行管理委託等	
		使用料	2,195	プール使用料、システム使用料等	
		工事費、備品	822	事務所内線工事、備品購入費	
		負担金	188	研修負担金	
	合計	14,478			
	令和3(2021)年度実績	令和5(2023)年度計画値	令和6(2024)年度計画値	令和7(2025)年度計画値	
事業費(千円)	12,087	13,916	13,880	13,883	
その他		<p>特別な支援を必要とする児童及びその保護者に対して切れ目のない支援を円滑に実施するためには児童発達支援センター、親子通園ルームふたば及び保健センターの3施設が同一の場所にあることが必要である。</p> <p>また、児童福祉法等の改正により、市町村は地域のリソースや必要なサービスと有機的につないでいくソーシャルワークを中心とした機能を担う拠点(家庭総合支援拠点)の設置が求められていることから、本支援拠点を含めた合同施設が望ましい。</p>			

令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年06月01日

1 事務事業 の 現状	事務事業名		No.	194	児童発達支援事業						
	この事務事業 の位置		政策	安心して子どもを産み育て、誰もが豊かな心をはぐくむまち							
			施策	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう							
			基本事業	子育て支援							
	主管課名		子育て支援課		課長名	加藤 匡					
この事務事業の開始時期		平成27(2015)年度		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
この事務事業の根拠法令		みよし市児童発達支援事業所設置条例									
P L A N 及 び D O	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	・みよし市児童発達支援事業所「よつば」は定員18人で、心身に障害のある児童又はその疑いがあり、療育の必要性が認められる概ね3歳から小学校就学前までの児童に日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与及び集団生活への適応訓練を行う。 ・親子通園ルーム「ふたば」は、保健センターとの連携により、発達に心配のある概ね1歳から3歳までの就園前の乳幼児を対象に親子で通園し、心身の発達を促すとともに、親子同士の交流を深めてもらう。 SDGsの取り組み：3, 4				よつば：(1) 児童福祉法の改正により、より身近で療育を受けるため。 (2) 「親子通園ルームふたば」の卒業園児の通園先を確保するため。 ふたば：ことばが遅い、多動、人とかかわらない等の発達がゆっくりに思われる子どもが、親子で通所し、遊びを通して日常生活に必要な習慣を養い心身の発達を助長・支援する必要があるため。						
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等				よつばは、概ね3歳から小学校就学前までの児童に日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与及び集団生活への適応訓練を行った。 ふたばは、発達に心配のある概ね1歳から3歳までの就園前の乳幼児を対象に親子で通園し、子どもの心身の発達を促すとともに、親子同士の交流を深めてもらった。						
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	身近な場所でより専門的な療育を受ける需要が高まっている。				名称				単位		
					① 児童発達支援事業所「よつば」入所者数			人			
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					② 親子通園ルーム「ふたば」延べ参加者数				人		
					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）				単位		
①よつばは、心身に障がいのある児童又は疑いがある概ね3歳から小学校就学前の児童 ②ふたばは、心身の発達に心配のある概ね1歳から4歳までの児童					名称				単位		
					① 1歳6か月児健診の精神発達要観察児数			人			
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					② 3歳児健診の精神発達要観察児数				人		
					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）				単位		
①心身の発達を促すための療育を受けることができる。 ②親子関係を育て、安心して子育てができる。					名称				単位		
					① 児童発達支援事業所「よつば」入所者数			人			
結果(上位基本事業の意図)					② 親子通園ルーム「ふたば」延べ参加者数				人		
					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）				単位		
児童発達支援体制の充実により安心して子育てができる。					名称				単位		
					① 子育て支援への取り組みの市民満足度割合			%			
②											
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 人	15	18	18	18	18	18	18			
	② 人	2,532	2,500	2,074	2,500	2,500	2,500	2,500			
(2)の 対象指標	① 人	206	170	232	230	230	230	230			
	② 人	111	80	113	110	110	110	110			
(3)の 成果指標	① 人	15	18	18	18	18	18	18			
	② 人	2,532	2,500	2,074	2,500	2,500	2,500	2,500			
(4)の結果の 成果指標	① %	94	94	93	94	94	94	94			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	03	項	02	目	01
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	14,172	16,064	12,087	14,478	13,916	13,880	13,883			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	4,531	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	3,855	4,680	6,649	4,836	4,836	4,836			
	一般財源	千円	5,786	11,384	5,438	9,642	9,080	9,044			
人件費B	千円	38,688	38,688	38,688	38,688	38,688	38,688	38,688			
正職員従事時間×人数	時間×人	1,300×8	1,300×8	1,300×8	1,300×8	1,300×8	1,300×8	1,300×8			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用C	千円	763	763	763	763	763	763	763			
トータルコストA+B+C	千円	53,623	55,515	51,538	53,929	53,367	53,331	53,334			
単位あたりコスト	① 千円/人	260.3	326.6	222.1	234.5	232	231.9	231.9			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/人	483.1	693.9	456.1	490.3	485.2	484.8	484.9			

様式1-2

事務事業名		No.	194		児童発達支援事業	
2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない		理由	身近な場所でより専門的な療育を受ける需要が高まる中、市内で類似する事業がないため必要である。	
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		その理由	療育が必要な児童に対しての事業であるため、対象を見直す必要はない。	
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		その理由	療育が必要な児童に対しての事業であるため、目的を見直す必要はない。	
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容		よつばとふたばの連携を図り、切れ目のない支援を実施する。		
目的達成状況	内容		一人ひとりに合わせた療育を実施し、心身の発達を促すことができた。			
市関与の必要性 (実施手法)	内容		<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 一番初めに療育に触れる機会となるため、民間より公的機関の方が心理的ハードルが低くなると考えられるため。			
事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容		類似する事業がないため、統廃合はできない。			
現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容		よつばとふたばの連携することによる効率的な事業運営ができる。			
受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない		内容	児童福祉法で規定する基準により算定しているため。		
3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	「よつば」を明知保育園から市内中央部にしてほしいという意見がある。		対応策	「よつば」と「ふたば」を中央部へ配置し、保健センターとの連携を含めて運営できるようにする。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	よつばの運営 ふたばの運営		変更 追加	継続して実施するため、前年度と同様・同規模で実施
	今後の事業・コスト・成果の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 (1) 「よつば」を明知保育園から市内中央部に移設する。 (2) 市内保育園や幼稚園等に対しての地域の児童発達支援を拡大していく。 (3) 児童発達支援センターの設立を行う。 (4) 医療的ケア児の対応のため看護師の配置を検討する。		
コストの方向性	→ 維持					
成果の方向性	↑ 増加					

令和4(2022)年度 外部評価対象事務事業個別シート

事務事業名	敬老金支給事業	担当課	長寿介護課
-------	---------	-----	-------

事業の概要	<p>多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に対し、敬老金を支給することにより長寿を祝福し、社会福祉の向上に寄与することを目的としている。</p> <p>市内在住の80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の者を対象に支給する。 ※従来は民生児童委員による個別訪問配布を実施していた。 ※令和2(2020)年度、令和3(2021)年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、振込で行い、令和4(2022)年度以降は振込で行うことを、民生児童委員と合意形成した。</p>															
令和3(2021)年度の取組内容	<p>長年にわたり社会の発展に貢献した高齢者に対し敬老金を支給し、感謝の意を表し、その長寿をお祝いした。</p> <table border="0"> <tr> <td>満80歳</td> <td>5,000円 × 452人 = 2,260千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>満85歳</td> <td>5,000円 × 240人 = 1,200千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>満90歳</td> <td>10,000円 × 112人 = 1,120千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>満95歳</td> <td>10,000円 × 45人 = 450千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>満100歳以上</td> <td>30,000円 × 11人 = 330千円</td> <td>合計 860人 5,360千円</td> </tr> </table>	満80歳	5,000円 × 452人 = 2,260千円		満85歳	5,000円 × 240人 = 1,200千円		満90歳	10,000円 × 112人 = 1,120千円		満95歳	10,000円 × 45人 = 450千円		満100歳以上	30,000円 × 11人 = 330千円	合計 860人 5,360千円
満80歳	5,000円 × 452人 = 2,260千円															
満85歳	5,000円 × 240人 = 1,200千円															
満90歳	10,000円 × 112人 = 1,120千円															
満95歳	10,000円 × 45人 = 450千円															
満100歳以上	30,000円 × 11人 = 330千円	合計 860人 5,360千円														
事業の必要性	<p>市民ニーズ(廃止した場合の市民への影響)</p> <p>県内の他市町でも敬老金を支給していない自治体もあり、廃止した場合の影響は少ないと考え、市民に直接感謝の意を表する機会が減少する。</p>															
	<p>行政が関与する妥当性</p> <p>高齢者に対し、行政が直接感謝の意を表するためには関与するのが妥当である。</p>															
事業の成果(実績、利用状況等)	<p>長年にわたり社会の発展に貢献した高齢者に対し敬老金を支給し、感謝の意を表し、その長寿をお祝いすることができた。</p>															

近隣市町村の状況	<p>敬老金支給事業実施自治体 【西三河9市1町】 実施:岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、みよし市 未実施:安城市、高浜市、幸田町 【尾三地区4市1町】 実施:豊明市、日進市、みよし市、長久手市 未実施:東郷町</p> <p>※その他詳細等は別紙のとおり</p>			
現在および将来の課題	<ul style="list-style-type: none"> 現在の支給要件を継続すると仮定すると、高齢者人口が増加するため、事業費が増大する。 議会から対象者についての見直しが必要ありとの意見があった。 対象者を豊田市と同様にしていたが、豊田市は令和3(2021)年度に対象者の変更を行った。※満80歳、満90歳(5,000円)、満100歳(10,000円) 県内の状況を見ると、本市は県内でも手厚く支給している。 			
コスト	令和4(2022)年度予算	科目	金額(千円)	内容
		報償費	6,420	80歳・85歳(796人 × 5,000円 = 3,980千円) 90歳・95歳(184人 × 10,000円 = 1,840千円) 100歳以上(20人 × 30,000円 = 600千円)
		需用費	1	封筒(1セット × 130円 × 1.1 = 143円)
		印刷製本費	51	窓あき封筒(2,000枚 × 12円 × 1.1 = 26,400円) 返信用封筒(1,000枚 × 22円 × 1.1 = 24,200円)
		役務費	267	通知文郵送代【申請書、振込通知】(1,000通 × 2回 × 84円 = 168,000円) 通知文郵送代【返信】(1,000通 × 1回 × 99円 = 99,000円)
		合計	6,739	
	事業費(千円)	令和3(2021)年度実績	令和5(2023)年度計画値	令和6(2024)年度計画値
	5,384	6,847	7,071	6,746
その他	<p>長寿お祝い会を廃止し、代替として70歳の対象者を増設し、85歳、95歳は対象者から外し、支給対象者を満70歳、満80歳、満90歳、100歳以上に見直しをしたい。 上記令和5(2023)年度からの3年間の事業費計画値は見直し後を想定した計画値である。</p> <p>【参考】 従来の対象者の場合の計画値(満80歳、満85歳、満90歳、満95歳、満100歳以上に支給) 令和5(2023)年度 6,836千円 令和6(2024)年度 7,528千円 令和7(2025)年度 7,519千円</p>			

令和3(2021)年度敬老金、敬老祝品及び高齢者訪問の実施状況について

	敬老金、敬老祝品の状況 実施状況等				特記事項	高齢者訪問	見直しを 考えている	特記事項
	敬老金	敬老祝品	見直し 予定なし	見直しを 考えている				
名古屋市	数え100歳:3万円 数え88歳:3千円	していない		○	これまで民生委員の訪問による贈呈であったが、今後の贈呈方法について検討予定	【高齢者居宅訪問】 数え100歳 市長訪問		令和3(2021)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
豊橋市	100歳以上:3万円	88歳:饅頭(市社協) 99歳:饅頭、バス・フェイスタオルセット(市社協) 100歳以上:饅頭・タオルセット(市社協)		○	平成29(2017)年度より、88歳の敬老金(1万円)、99歳祝詞を廃止	【高齢者宅訪問】 100歳以上 民生委員訪問 100歳、99歳から 市長、副市長 2~3名 敬老金、敬老祝品及び花束贈呈 100歳、99歳 市職員等訪問 100歳以上、88歳 民生委員訪問		
岡崎市	数え88歳:1万円 数え100歳以上:1万円	・数え88歳:ウオッシュタオル(市社協が代金の3分の1を負担) 数え88歳への祝品は廃止 ・数え100歳以上:タンブラー	○		令和3(2021)年度より、88歳への祝品を廃止。 100歳以上への祝品は例年タオル等を贈呈しているが、令和3(2021)年度は郵送贈呈を想定してタンブラーを選定した	【高齢者居宅訪問】 数え88歳:民生委員により祝品金贈呈訪問 数え100歳以上:市長、副市長等幹部や福祉部職員による祝品金贈呈訪問 コロナの影響により、R3は実施なし		100歳以上の高齢者居宅訪問は、新型コロナウイルス感染症感染状況を鑑みて令和3(2021)年度は中止した。
一宮市	市社会福祉協議会より 数え100歳:1万円	数え100歳:JTBナイスギフト(ギフト券)(2万円分) 数え101歳以上:カタログギフト(4千円分)	○		今後敬老祝の対象者増加が顕著となった場合、祝品の対象および内容を再検討する。	【高齢者宅・施設訪問】 数え100歳(代表者各1名) 市長 祝品贈呈 ※上記以外の数え100歳の方は、市職員と市社協職員が分担して訪問		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2(2020)年度については個人宅1名、令和3(2021)年度については、オンラインで施設入所者1名の市長訪問を実施。
瀬戸市	市内最高齢の男女:3万円(市長が自宅・施設訪問) 数え100歳:1万円(市長が自宅・施設訪問)	数え88歳:お祝い状	○		平成30(2018)年度から数え88歳の敬老金はお祝い状へ変更。新たに市内最高齢の男女を対象者に敬老金を追加。	【高齢者宅・施設訪問】 市内最高齢の男女及び数え100歳:市長 敬老金贈呈		令和2(2020)年度及び3(2021)年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市長訪問は中止
半田市	数え88歳:5千円 満100歳・最高齢男女各1名:1万円	数え88歳・満100歳・最高齢男女各1名:お祝い状		○	令和4(2022)年度より対象者を見直す予定	【施設入所】 数え88歳、満100歳、最高齢者男女各1名:市長・副市長・市議会議長訪問 【在宅高齢者】 数え88歳:市議会議員、市幹部職員訪問 ※令和2(2020)・3(2021)年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、市長等による訪問を中止し、口座振込または現金書留にて贈呈した。		
春日井市	満80歳:5千円 数え88歳:1万円 数え100歳:1万円 男女最高齢:1万円	数え100歳:表彰状 男女最高齢者:表彰状と記念品(6千円相当)	○			【高齢者宅・施設訪問】 男女最高齢者:市職員 敬老祝品等贈呈 数え100歳:市職員 敬老金等贈呈 数え88歳・満80歳:民生委員訪問		今年度より、男性、女性最高齢者のうち、市内最高齢者のみ市長が訪問予定であったが、緊急事態宣言中の為、市職員が記念品を届けるのみとなった。
豊川市	満100歳以上:3万円	満100歳以上 フォトフレーム(1千円相当) ※以下、市社会福祉協議会の事業として 満100歳以上:入浴剤セット	○		令和3(2021)年度より数え88歳の祝金を廃止	【高齢者宅訪問】 満100歳以上:市長、副市長 敬老金、敬老祝品贈呈 ※以下、市社会福祉協議会も市の訪問と合わせ実施 満100歳以上:社協会長 社協局長 敬老祝品贈呈		
津島市	していない	100歳以上:日めくり電子時計(社協より)	○			【高齢者居宅・施設訪問】 満100歳:市職員 祝品贈呈 数え90歳:市職員 祝品贈呈		
碧南市	満100歳以上:2万円 満99歳:1万円 満95、90、85歳:1万円	※社会福祉協議会が実施。 満99歳以上 バームクーヘン(1,250円相当)		○		・99歳以上の高齢者を市長、副市長が敬老祝品等贈呈		今年度より、85、90、95歳の対象者には、口座振込にて支給。
刈谷市	・満87歳、満89歳、満98歳:1万円 ・満99歳:3万円 ・満100歳以上:2万円	・満80歳以上:緑茶ティーバック(市) ・満87歳:うどんとめんつゆセット(社会福祉協議会)		○	令和4(2022)年度から、敬老祝品(市)を廃止する予定	・満99歳 :市長、社会福祉協議会会長による敬老祝品贈呈(各1名) ・満99歳以上(市長、社会福祉協議会会長訪問対象者を除く) :市長寿課職員、社協職員による敬老祝品贈呈		
豊田市	満80歳・満90歳:5千円 満100歳:2万円	満80歳・満90歳・満100歳:メッセージカード	○			【高齢者居宅訪問】 ・満100歳 原則として市長又は市長の指定する職員 ※直接贈呈することが困難な場合は、この限りでない。 敬老金贈呈 ・市内最高齢者 市長訪問 花、祝状		

令和3(2021)年度敬老金、敬老祝品及び高齢者訪問の実施状況について

	敬老金、敬老祝品の状況 実施状況等					高齢者訪問	見直しを 考えている	特記事項	
	敬老金	敬老祝品	見直し 予定なし	見直しを 考えている	特記事項				
安城市	していない	満88歳:商品券 1万円 満100歳以上:商品券 1万円 満100歳と最高齢者:花束(3千円相当)	○			新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止			
西尾市	数え88歳・数え100歳以上:1万円	数え100歳以上:お茶等詰め合わせ(1,500円相当)	○			【高齢者宅訪問】 数え100歳以上 市長、民生委員 敬老金品贈呈		今年度は実施予定日が緊急事態宣言発出中であったため中止	
蒲郡市	していない	数え101歳以上:タオルセット(1万円相当)	○			【高齢者宅訪問】 数え101歳以上 市長 敬老祝品贈呈			
犬山市	数え100歳:2万円	満90歳:犬山茶詰合せ(1,500円相当)	○			【高齢者訪問】 ①数え100歳:市祝い金、県敬老祝い品 ②満100歳:国敬老祝い品 市長、市職員が訪問し、祝い品贈呈			
常滑市	数え99歳:1万円	していない	○			【高齢者訪問】 数え99歳以上で、希望者 市長、市議会議長、市社会福祉協議会会長 敬老金等贈呈	○	対象者の見直しを検討中	
江南市	満100歳:3万円	満75歳:菓子	○			【高齢者訪問】 満100歳:長寿祝金と賞状贈呈 ※令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止			
小牧市	満80歳:5千円 【令和3(2021)年度】 5千円 満85歳:1万円 1万円 満90歳:4万5千円 1万円 満95歳:2万円 1万円 満100歳:3万円 1万円 満105歳:3万円 1万円	【令和3(2021)年度】 満75歳:箸(600円相当) 満75歳:箸・スプーンセット(500円相当)	○		令和2(2020)年度に敬老金の見直しを行い、令和3(2021)年度から敬老金(小牧市プレミアム商品券)の対象年齢別金額を引下げた。	・高齢者訪問(宅配) 満90歳以上の市内在住者 カタログギフト贈呈 ・高齢者訪問 (100歳以上の希望者)市長	【令和3(2021)年度】 ・高齢者記念品 カタログギフト;廃止 百歳祝い品(花籠) ・高齢者訪問 (百歳高齢者から1名) ;市長	○	・令和2(2020)年度に高齢者記念品等贈呈事業の見直しを行い、90歳以上の市内在住高齢者に贈呈していた高齢者記念品(カタログギフト)を令和3(2021)年度から廃止した。 ・百歳祝い品として「生花(花籠)」を贈呈しているが、令和3(2021)年度から生花を「プリザーブド・フラワー」に変更した。
稲沢市	数え88歳:5千円 数え100歳:2万円 数え104歳以上:1万円 廃止	77歳(昭和20(1945)年4月2日～昭和21(1946)年4月1日生まれの方) QUOカード 500円分 数え100歳:毛布7千円相当 式典出席者——昆布茶・ほうじ茶セット——200円相当 新型コロナウイルス感染拡大により令和3(2021)年度式典中止のため、式典参加者への記念品はなし	○			【高齢者訪問】 数え100歳以上で希望者宅 市長 敬老祝金、敬老祝品贈呈 新型コロナウイルス感染拡大により令和3(2021)年度中止	○	高齢化により対象者が増加傾向にあるため	
新城市	90歳:1万円 100歳以上:3万円	していない	○		敬老金の支給に関して、令和5(2023)年度に向けて見直しを考えている。	【高齢者訪問】 100歳以上の希望者:市長			
東海市	85歳～94歳:1万円 95歳～99歳:2万円 100歳以上:3万円	75歳以上:医薬品券(1千円分)	○		対象者、敬老金について検討中	【高齢者訪問】 12/31基準日 100歳以上は市長及び副市長が訪問し、敬老金及び祝品を贈呈する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施していない。			
大府市	数え88歳:1万円 数え99歳以上:3万円	していない	○			【高齢者訪問】 数え88歳 口座振込 数え99歳以上 部長、課長、担当者が贈呈訪問 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため市長、副市長による訪問は中止			
知多市	数え88歳:5千円 数え99歳以上:2万円 数え100歳:2万円	数え100歳以上:タオルセット(6千円相当)	○			【高齢者訪問】 数え100歳以上:市長 敬老金と記念品贈呈 ※令和3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止			
知立市	数え80歳:5千円(令和元(2019)年度から廃止) 数え88歳:1万円 数え100歳:3万円 最高齢者:3万円	最高齢者:商品券(3万円分)(令和2(2020)年度から現金3万円へ変更)	○		令和元(2019)年度より、数え80歳の敬老祝金を廃止予定 民生委員による訪問贈呈から口座振替	【高齢者宅訪問】 数え100歳:市長と社会福祉協議会会長 敬老金贈呈 数え88歳及び数え80歳の内、市内特別養護老人ホーム入所者:市長と社会福祉協議会会長 敬老祝金贈呈			

令和3(2021)年度敬老金、敬老祝品及び高齢者訪問の実施状況について

	敬老金、敬老祝品の状況 実施状況等				特記事項	高齢者訪問	見直しを 考えている	特記事項
	敬老金	敬老祝品	見直し 予定なし	見直しを 考えている				
尾張旭市	していない	数え88歳:3千円相当の商品等 (11種類から希望品を1品選択) 数え100歳:7千円相当の商品等 (7種類から希望品を1品選択)	○			【高齢者宅訪問】 ・(0名)数え100歳:市長、市議会議長 敬老祝品贈呈 (※令和3(2021)年度は新型コロナウイルス感染防止のため 市長・市議会議長訪問中止) ・パンフレット配布 数え88歳・100歳 民生委員が配布		
高浜市	していない	していない	○			【高齢者訪問】 数え100歳、満100歳(希望者)を市長が訪問		
岩倉市	80歳:5千円 88歳:1万円 99歳:1万5千円 100歳以上:2万円	していない		○	対象者、敬老金について検討中	【高齢者居宅訪問】 数え100歳のうち希望者 市長 敬老金、市長訪問時に写真撮影し 後日写真を額縁に入れて贈呈 99歳以上——市長 敬老金贈呈 88歳——副市長、教育長、健康福祉部長 敬老金贈呈	○	
豊明市	数え88歳:5千円 数え99歳:5千円 数え100歳以上:1万円	数え100歳以上:タオル(2千円)		○	対象者、敬老金について検討中	【高齢者訪問】 数え100歳以上:祝金、祝品贈呈 市長・議長・社協会長 数え88歳、99歳:祝金贈呈 民生委員 【施設訪問】 数え100以上:祝金、祝品贈呈、敬老会参加 市長		
日進市	数え88歳:5千円 数え95歳:5千円 数え100歳:2万円 数え101歳以上:1万円	していない	○			【高齢者宅訪問】 満100歳(国の祝い事業対象者のうち希望者) 市長 【施設訪問】 数え88歳・95歳・100歳以上(訪問可能な施設のみ) 職員		令和3(2021)年度は左記以外の対象者(在宅者) については現金書留にて送付。 (令和2(2020)年度までは、市職員・民生委員が 訪問。)
田原市	100歳以上:3万円	100歳以上:日めくり電子時計(社協より)	○		・令和2(2020)年度に88歳のお祝い品 を廃止 ・令和2(2020)年度より祝い金及び祝い 品対象を当該年に100歳以上になる方 から当該年度で100歳以上になる方へ 変更	【高齢者宅訪問】 100歳以上 市長、社協会長 敬老金と祝品贈呈		令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイル ス感染症の感染予防のため施設訪問を中止
愛西市	満80・85・90・95・100歳:5千円 満101歳以上:2万円	・99歳以上 タオル(5千円相当) ・米寿 タオル(2千円相当)		○	令和5(2023)年度より敬老金、祝品の 対象者を縮減する予定	【高齢者宅訪問】 99歳以上:市長 敬老金と祝品贈呈 ※令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡 大により中止	○	令和5(2023)年度より、数え100歳該当者及び最 高齢者のみに変更予定
清須市	数え88歳:1万円 満100歳:5万円	敬老会参加者 75歳以上 信長玄米茶 ※令和3(2021)年度は新型コロナウイルス対策のため中 止 満100歳 記念品(羽毛ふとん 7500円相当) 花束(3千円相当)祝状(額入り)		○	令和4(2022)年度に敬老会参加者の年 齢を77歳のみに変更。祝品を変更予 定。 令和4(2022)年度に満100歳の祝品の うち花束を廃止。	【高齢者訪問①】 満100歳:健康福祉部長 高齢福祉課長、担当者 5万円、記念品、祝状及び花束贈呈 ※令和3(2021)年度は新型コロナウイルス対策のため担当 者のみ 【高齢者訪問②】 数え88歳:各地区 民生委員 1万円 ※令和3(2021)年度は新型コロナウイルス対策のため口座 振込にて入金		
北名古屋	満100歳:1万円	令和3(2021)年度実施なし		○	敬老会式典等R3(2021)年度実施なし	【高齢者訪問】 満100歳:国敬老祝い品 市職員が宅へ訪問を行い、祝い品贈呈		
弥富市	長寿記念祝金 数え100歳:3万円 市内最高齢者:3万円	数え80歳以上:布製オリジナルマスク2枚 (500円相当)		○	・令和2(2020)年度より祝い品から祝い 金(5千円)贈呈へ見直し ・令和3(2021)年度から祝い金を3万円 へ見直し	【高齢者訪問】 数え100歳及び、最高齢者の方へ 市長訪問(高齢者施設及び自宅)		

令和3(2021)年度敬老金、敬老祝品及び高齢者訪問の実施状況について

	敬老金、敬老祝品の状況 実施状況等				特記事項	高齢者訪問	見直しを 考えている	特記事項
	敬老金	敬老祝品	見直し 予定なし	見直しを 考えている				
みよし市	満80歳・満85歳:5千円 満90歳・満95歳:1万円 満100歳以上:3万円	最高齢者:バス・フェイスタオルセット(5千円相当) 年度100歳:バスタオル(2千円相当) 白寿:ガーゼケット(5千円相当) 施設入所者用:焼き菓子(1千円相当)	○			・最高齢者 入所施設へ市長訪問 ・満100歳・満99歳 市長訪問(自宅へ)・担当者訪問(家族宅もしくは入所施設へ) ・市長の特別養護老人ホーム一日施設長		令和3(2021)年度はコロナの影響で市長訪問、1日施設長の実施は中止
あま市	満100歳:長寿記念祝金 5万円	・満88歳:長寿記念祝品 7千円相当 市内事業者が取扱う商品を選ぶ形で支給 (カタログギフト方式)	○		・80歳以上長寿記念祝品(500円相当)配付中止(令和3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため) ・満100歳:長寿記念祝金 5万円 口座振込にて支給 令和4(2022)年度以降 ・80歳以上長寿記念祝品(500円相当)の実施について検討中	なし	○	・令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため高齢者居宅への市長訪問は中止 ・令和4(2022)年度より市長訪問及び祝状は検討中
長久手市	数え88歳:5千円 数え100歳:3万円	75歳以上:長久手温泉ござらっせ・あぐりん村共通 100円券×5枚	○			【高齢者宅訪問】 数え100歳:市長 ※令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
東郷町	していない	88歳:お茶(1千円相当) 99歳:お茶(2千円相当) 最高齢者 お茶(5千円相当)	○			【高齢者宅(入所施設)訪問】 88歳:各地区民生委員及び区長 99歳:福祉部長、担当課長 100歳、最高齢者:町長、福祉部長、担当課長		
豊山町	77歳、88歳、99歳、101歳以上:1万円 100歳:7万円	75歳以上(令和3(2021)年度内):お茶詰め合わせ(1千円相当)		○	敬老祝品の内容及び配付方法の変更を検討中	【高齢者表敬訪問事業】 満100歳:町長 敬老金贈呈		令和3(2021)年度は対象者1名
大口町	満99歳以上:2万円	88歳:お祝い状、絵手紙、お菓子	○		88歳のお祝い状、絵手紙、お菓子は、社会福祉協議会会長と事務局職員が自宅を訪問してお渡しする。(平成29(2017)年度から実施) お祝い状、お菓子:社会福祉協議会 絵手紙:町	【高齢者訪問】 満99歳以上:町長、教育長、健康福祉部長、担当職員 【町内介護サービス事業所訪問】 町長、健康福祉部長、健康生きがい課長、担当職員		
扶桑町	満88歳:1万円 満100歳:3万円	していない		○	金額の変更や祝い品への変更等を検討している。	【高齢者訪問】 満88歳・100歳:町長、副町長、教育長 敬老金贈呈		
大治町	満85歳:5千円 満88歳:1万円 満95歳:2万円 満100歳以上:3万円	満100歳以上:七福神等を描いた記念色紙	○			【高齢者訪問】 ①数え100歳:県敬老祝い品 ②満100歳:国敬老祝い品 ③満100歳以上:町敬老祝い品 町職員が自宅、施設へ訪問を行い、祝い品贈呈		
蟹江町	満80歳:2千円 満88・90・99歳:5千円 満100歳:1万円 在宅最高齢者:1万円	在宅満100歳:花束 在宅最高齢者:花束	○			【高齢者訪問】 在宅の満100歳及び在宅の最高齢者:町長 担当課長		
飛島村	80~84歳:5千円 85歳以上:1万円	・73歳以上全員 肌掛布団(2,500円相当)【村社協】 ・新規73歳到達者 水筒(1,250円相当)【村】 ・模範高齢者 タオルセット(8,400円相当)【村】 ・健康高齢者 バスタオル(4,200円相当)【村】 ・健康歯科模範高齢者 タンブラー(4,000円相当)【村】 ・金婚夫婦 羽毛肌布団(7,000円相当)、記念写真撮影【村】	○		・模範高齢者:昨年度1年間後期高齢者医療費0円の者 ・健康高齢者:昨年度1年間後期高齢者医療費5万円以下の者 ・健康歯科模範高齢者:満70歳以上で歯が21本以上残存者	【高齢者宅訪問】 満90歳、満95歳、満100歳 誕生日当日に村長、担当課長、担当者が訪問 長寿奉祝金、祝状(額付き)、記念写真(当日撮影)を贈呈		対象者は、本村に引き続き20年以上住所を有し、かつ、居住する者に限る。
阿久比町	80歳・85歳:3千円 88~99歳:5千円 100歳以上:1万円	していない	○			80歳、85歳、88歳~92歳の方へは各地区の行政協力員、民生委員、社会福祉協議会役員が訪問、93歳以上の方へは地区に分かれて町長始め町幹部、職員が訪問して敬老祝金贈呈。		

令和3(2021)年度敬老金、敬老祝品及び高齢者訪問の実施状況について

	敬老金、敬老祝品の状況 実施状況等					高齢者訪問	見直しを 考えている	特記事項
	敬老金	敬老祝品	見直し 予定なし	見直しを 考えている	特記事項			
東浦町	数え88歳:3千円 数え99歳:5千円	していない	○			数え88歳:民生委員が訪問 数え99歳及び100歳高齢者:町長及び地区の連絡所長が訪問 ※令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、数え99歳及び100歳高齢者のうち、希望者のみ町長訪問		
南知多町	していない	満100歳:祝状用額縁(2千円程度)、花束(3千円)	○			【高齢者訪問】 満100歳:町長及び担当者 額縁等贈呈		
美浜町	数え100歳:5千円 満100歳以上:1万円	左記対象者一律 祝品(1,698円相当)・菓子(660円相当)	○			数え100歳、満100歳以上の高齢者宅を訪問 町関係者が訪問先を分担し、敬老金、祝品、菓子を贈呈		
武豊町	数え90歳:5千円 数え100歳:1万円 町内最高齢者(男女各1名):2万円	社会福祉協議会が実施 数え90歳:茶葉 数え100歳:茶葉 最高齢者:茶葉	○		令和2(2020)年度より色紙の配布を廃止。 数え90歳への社会福祉協議会からの祝状と茶葉を民生委員の訪問から郵送へ変更。 敬老金は口座振込に変更。	【最高齢者宅・施設訪問】 町長、健康福祉部長、担当課長、担当職員が訪問 敬老金、祝品贈呈 【数え100歳宅・施設訪問】 担当職員が訪問、敬老金、祝品贈呈		令和2(2020)年度より数え90歳への民生委員による訪問は廃止。
幸田町	していない	・85歳～99歳(在宅) フリーズドライの味噌汁詰合せ(1,000円相当) ・85歳～99歳(施設入所) フェイスタオル(1,000円相当) ・100歳以上(在宅・施設入所) パスタオル(1,500円相当)	○			【数え100歳以上の高齢者宅訪問】 町長、副町長、社会福祉協議会会長により、敬老祝品、祝状を贈呈 【数え88歳以上の高齢者宅訪問】 民生委員により 敬老祝品、祝状を贈呈		令和3(2021)年の町長、副町長、社協会長による100歳以上の高齢者宅訪問は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止
設楽町	敬老会実施地区 対象者77歳以上:2千円/1人 敬老会出席者:2千円/1人加算	満77歳以上～数え100歳以下 商品券(設楽町商工会発行、2千円分) 数え100歳以上 商品券(設楽町商工会発行、5千円分)		○	満77歳以上の方への実施について検討中	【高齢者宅訪問】 数え100歳以上:町長 敬老祝品贈呈		
東栄町	していない	満100歳:一輪挿し(1万円相当)	○			満100歳高齢者:対象者2名 施設訪問と自宅訪問で各1名町長祝い品贈呈		
豊根村	していない	満88歳・満100歳 バームクーヘン(1,000円相当)、額(2,400円)、祝い状	○			【高齢者宅訪問】 88歳、100歳 村長 祝い状、記念品贈呈		
愛知県	していない	数え100歳:小原工芸和紙額「白富士に紅白梅」(2万円相当)		○	R5(2023)年度以降、見直し予定	【高齢者宅訪問】 知事、副知事:数え100歳に敬老祝品贈呈 ※令和2(2020)、3(2021)年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止		

令和 4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年08月09日

1 事務事業の現状 P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	156	敬老金支給事業							
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち								
			施策	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう								
			基本事業	高齢者福祉								
	主管課名		長寿介護課			課長名	深谷 文雄					
	この事務事業の開始時期		昭和56(1981)年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市敬老金支給要綱									
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由									
	多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に対し、敬老金を支給することにより長寿を祝福し、社会福祉の向上に寄与することを目的とする。 市内在住の80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の者を対象に、民生委員が各戸訪問し配布する。 【SDGsの取組：3】		80歳と85歳の者には、5,000円 90歳と95歳の者には、10,000円 100歳以上の者には、30,000円									
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		市内在住の80歳、85歳に5,000円、90歳、95歳に10,000円、100歳以上に30,000円の敬老金を銀行振込にて支給した。									
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	高齢者人口が増加している。				名称		単位					
					① 敬老金の支給対象人数		人					
					②							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 市内在住の80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の人					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
					名称		単位					
					① 敬老金の支給対象人数		人					
					②							
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか) 多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に対し、敬老金を支給することにより感謝の意を表す。					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
					名称		単位					
					① 敬老金の支給対象人数		人					
					②							
結果(上位基本事業の意図) 安心して住み慣れた地域で生活してもらう					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
					名称		単位					
					① 高齢者福祉の取組の市民満足度割合		%					
					②							
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の活動指標		① 人	772	863	861	945	1,225	1,255	1,133			
		②										
(2)の対象指標		① 人	772	863	861	945	1,225	1,255	1,133			
		②										
(3)の成果指標		① 人	772	863	861	945	1,225	1,255	1,133			
		②										
(4)の結果の成果指標		① %	63	65.5	74	74	74	74	74			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01	目	06
コスト		年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	4,996	5,816	5,384	6,739	6,847	7,071	6,746			
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0			
	その他		千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源		千円	4,996	5,816	5,384	6,739	6,847	7,071	6,746		
人件費 B		千円	3,365.6	3,365.6	3,372.6	3,372.6	3,752	3,752	3,752			
正職員従事時間×人数		時間×人	291×3	291×3	291×3	291×3	325×3	325×3	325×3			
正職員以外の人件費		千円	118	118	125	125	125	125	125			
その他の費用 C		千円	135	135	156	156	156	156	156			
トータルコスト A+B+C		千円	8,496.6	9,316.6	8,912.6	10,267.6	10,755	10,979	10,654			
単位あたりコスト		① 千円/人	11	10.8	10.4	10.9	8.8	8.7	9.4			
(トータルコスト/(2)の対象指標)		② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	156	敬老金支給事業
-------	-----	-----	---------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	この事業は、高齢者に多年にわたり社会の進展に寄与されたことに対する感謝の意を表するため必要である。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	高齢者の増加に伴い、支給要件年齢の見直し等を検討する必要がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	高齢者に対して感謝の意を表するために支給しているため、目的を見直す必要はない。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	敬老金の支給対象者は決まっているため、成果を向上させるものはない。	
	目的達成状況	内容	達成できている。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 敬老金	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	長寿お祝い事業と統合すれば、高齢者に対してのお祝い事業を一本化することができる。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	現在の支給要件を継続すると仮定すると、高齢者人口が増加するため、事業費の削減はできない。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	費用を徴収すべきものがない。

3 改革 改善 CASE ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	高齢人口の増加に伴い、敬老金の対象となる高齢者の人数が増加する。	対応策	支給要件や年齢の見直し等を検討する。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	令和2年(2020)、令和3年(2021)度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、民生委員の手渡しではなく、銀行振込とした。	変更追加	昨今の社会情勢（新型コロナウイルス感染症やキャッシュレスの推進）を鑑み、従来の民生委員の個別訪問支給から銀行振込とする。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 高齢化による事業費増大が見込まれるため、支給対象年齢の見直しを図りながら、事業を継続していく。また、長寿お祝会の代替として70歳の対象者を増設する。 現行の85歳、95歳の対象者は非対象者とし、支給対象を満70歳、満80歳、満90歳、100歳以上とする。	
コストの方向性	→ 維持		民生委員による個別訪問支給から振込による支給に変更する。		
成果の方向性	↑ 増加				

令和4(2022)年度 外部評価対象事務事業個別シート

事務事業名	長寿お祝い事業	担当課	長寿介護課
-------	---------	-----	-------

事業の概要	<p>多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に感謝の意を表し、その長寿を祝い、高齢者をお祝い会(観劇会)に招待する。 古稀のお祝い対象者には、みよし写真クラブに記念写真を撮影依頼し贈呈をする。</p>
令和3(2021)年度の取組内容	<p>観劇会については隔年開催としているため、令和3(2021)年度は開催なし。 古稀の写真撮影会を実施し、対象者466名のうち128名が参加をした。</p>
事業の必要性	<p>市民ニーズ(廃止した場合の市民への影響)</p> <p>一定数の参加者はいるが、古稀の対象者の参加率は下がっているため影響は少ない。 サンアート改修により過去2年間開催していなかったが、市民から開催についての意見が無かったため影響は少ない。</p>
	<p>行政が関与する妥当性</p> <p>観劇会はサンアート等の自主事業でも開催可能であり、行政が関与しなくても開催は可能であると考えられる。</p>
事業の成果(実績、利用状況等)	<p>前回は、令和元(2019)年度に観劇会を、令和3(2021)年度に古稀写真撮影会をそれぞれ実施した。</p>

近隣市町村の状況	<p>近隣市町(西三河地区・尾三地区)では実施していない。</p>				
現在および将来の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿お祝い会の招待者について、現在の対象者(年少者が古稀になった際に対象となる。)であると、夫婦の年少者が古稀になる前に亡くなった場合、既に古稀を迎えた年長者は招待されない。 ・上記の対象外になった人の抽出は困難である。 ・いきいきクラブから、クラブ会員のみが優待されるのはおかしいとの意見あり。 ・個人の趣向が多様化しているため、演者の選定に苦慮している。 				
コスト	令和4(2022)年度予算	科目	金額(千円)	内容	
		報償費	10	写真撮影謝礼(古稀) 1団体×10,000円=10,000円	
		需用費	554	消耗品費 205千円、印刷製本費396千円、大会、行事等食糧費 4千円	
		役務費	174	通信運搬費(写真送付代)174千円	
		委託料	9,000	長寿お祝い会公演事業委託 9,000千円	
		使用料及び賃借料	665	公共施設使用料265千円、車借り上げ料400千円	
	合計	10,403			
		令和3(2021)年度実績	令和5(2023)年度計画値	令和6(2024)年度計画値	令和7(2025)年度計画値
事業費(千円)	173	0	0	0	
その他	<p>令和5(2023)年度からの3年間の計画値は見直し後を想定した計画値 長寿お祝い事業は廃止とし、その代替として敬老金支給事業に70歳を増設する。増設することで、対象者全員をお祝いでき、お祝い金を支給することで、観劇会への招待ではなく、個人の趣向にあった使い方ができる。</p>				

令和 4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年08月09日

1 事務事業の現状	事務事業名		No.	158	長寿お祝い事業							
	この事務事業の位置	政策	健康で生き生きと暮らせるまち									
		施策	豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう									
		基本事業	高齢者福祉									
	主管課名		長寿介護課			課長名	深谷 文雄					
この事務事業の開始時期		平成5(1993)年頃			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
この事務事業の根拠法令		なし										
P L A N 及 び D O	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由							
	多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に感謝の意を表し、その長寿を祝い、高齢者をお祝い会（観劇会）に招待する。古稀のお祝い招待者には、みよし写真クラブに記念写真を撮影依頼し贈呈する。 ・古稀の夫婦（夫婦とも70歳以上で、年下の者が70歳に達した夫婦）及び古稀の単身者 ・いきいきクラブ会員 ・65歳以上のいきいきクラブ未加入者（一般公募） 【SDGsの取組：3】				多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に感謝の意を表し、その長寿を祝うため、高齢者をお祝い会（観劇会など）に招待する。 平成22(2010)年度に招待者を夫婦のみとし、平成23(2011)年度からは対象者の増加により、会場の収容が困難になり、食事会を廃止した。 その後、平成25(2013)年度まで古稀の夫婦のみの招待だったが、事業の公平性を保つため、平成26(2014)年度から単身者も招待している。							
R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		令和3(2021)年度は実施していない。令和3(2021)年度の対象者については、令和4(2022)年度に招待する予定である。										
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	高齢者は年々増加している。				名称		単位					
					①	長寿お祝い会に参加した人数	人					
		②										
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
古稀を迎えた夫婦及び単身者					名称		単位					
		①	古稀のお祝い対象者	人								
		②										
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
古稀の対象者でお祝い会に参加する					名称		単位					
		①	古稀の対象者でお祝い会参加者数	人								
		②										
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
安心して住み慣れた地域で生活してもらう					名称		単位					
		①	高齢者福祉の取組の市民満足度割合	%								
		②										
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	R2年度実績値	R3年度計画値	R3年度実績値	R4年度計画値	R5年度目標値	R6年度目標値	R7年度目標値			
(1)の活動指標		① 人	0	950	0	950	0	0	0			
		②										
(2)の対象指標		① 人	0	486	292	487	0	0	0			
		②										
(3)の成果指標		① 人	0	0	0	292	0	0	0			
		②										
(4)の結果の成果指標		① %	63	65.5	74	74	74	74	74			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01	目	06
コスト		年度	R2年度実績値	R3年度計画値	R3年度実績値	R4年度計画値	R5年度目標値	R6年度目標値	R7年度目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	0	325	173	10,403	0	0	0			
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0			
	その他		千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源		千円	0	325	173	10,403	0	0			
人件費 B		千円	186	461	311	1,055	0	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×1	50×1	50×1	125×2	0×0	0×0	0×0			
正職員以外の人件費		千円	0	275	125	125	0	0				
その他の費用 C		千円	0	0	0	0	0	0				
トータルコスト A+B+C		千円	186	786	484	11,458	0	0				
単位あたりコスト ①		千円/人	0	1.6	1.7	23.5	0	0				
(トータルコスト/②)の対象指標		千円/	0	0	0	0	0					

事務事業名	No.	158	長寿お祝い事業
-------	-----	-----	---------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	長寿をお祝いするとともに、感謝の意を表するため必要性がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	招待者の範囲を見直す必要がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	長寿をお祝いするとともに、感謝の意を表する目的を見直す必要はない。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	古稀の節目を迎えた高齢者を漏れなく招待することができれば、成果を向上させることができる。	
	目的達成状況	内容	概ね目的達成している	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input checked="" type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 観劇会は民間委託	
効率性	事務事業の統合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	事業の性質上、他の事業と統合することにより成果を向上させることができない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	お祝い会の内容を再検討することにより事業費の削減を図ることができる。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	お祝い事業であるので適正である。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	夫婦のうち年少者が古稀のときに招待するため、年少者と離別した等の場合において、年長者が招待されない場合がある。	対応策	古稀の対象者（個人）のみを招待することとする等の検討が必要
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	古稀を迎えた方、いきいきクラブ会員の一部、いきいきクラブに加入していない65歳以上の一般応募者をコンサートに招待した。	変更追加	令和3(2021)年度と令和4(2022)年度の対象者を招待して実施する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 長寿お祝い会事業を廃止し、代替として敬老金支給事業に70歳の対象者を増設する。			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止				
	コストの方向性	↓ 減少			
	成果の方向性	-			

令和4(2022)年度 外部評価対象事務事業個別シート

事務事業名	商工業活性化補助事業	担当課	産業課
-------	------------	-----	-----

事業の概要	<p>市の経済振興と市民生活の向上を図るには、市内において商工業の活性化を推進することが不可欠であり、そのためには、市内の商工業者による積極的な事業への取組に期待する部分が多い。</p> <p>そこで、市としては、そのような商工業活性化事業に取り組む商工業者に対し、補助金を交付し、その支援を行うものとする。</p>
令和3(2021)年度 の取組内容	<p>市内の商工業者が行う商工業活性化事業(人材確保事業、人材育成事業・研修受講事業、販路拡大事業、創業支援事業、事業合理化・拡充支援事業、知的財産取得事業、感染症対策環境整備事業)に対して補助金を交付した。</p>
事業の 必要性	<p>市民ニーズ (廃止した場合の市民への影響)</p> <p>補助金の申請件数は年々増加しており、事業の継続を望む声も多い。</p>
	<p>行政が 関与する 妥当性</p> <p>商工業者の積極的な取組を促すことにより、市内の商工業の活性化が図られ、経済振興と市民生活の向上につながる。</p>
事業の成果 (実績、利用状況等)	<p>商工業者が活性化を目的とした事業を実施することにより、本市の商工業の振興が図られ、地域経済の発展につながった。</p> <p>また、昨年に引き続き実施した「感染症対策環境整備事業」については、多くの事業者が利用することで、市内の感染症対策の充実に資することが出来た。</p>

近隣市町村 の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市においては商工会、商店街振興組合等の商業団体が実施する商業等の活性化のために必要な事業について経費の一部を助成している。 ・安城市においては商店街振興組合等が行う講習会や催事、街路灯、防犯カメラ等に対して経費の一部を助成している。 ・知立市においては市内の事業者が行う合理化・効率化、拡充を図る事業に要する経費の一部を助成している。 																									
現在および将来 の課題	<p>アフターコロナにおける多様な事業者ニーズに応えられるよう、補助メニューの精査・拡充を行う必要がある。</p>																									
コスト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額 (千円)</th> <th colspan="3">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般補助金</td> <td>20,000</td> <td colspan="3">商工業活性化補助金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,000</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額 (千円)	内容			一般補助金	20,000	商工業活性化補助金													合計	20,000			
	科目	金額 (千円)	内容																							
	一般補助金	20,000	商工業活性化補助金																							
合計	20,000																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3(2021)年度 実績</th> <th>令和5(2023)年度 計画値</th> <th>令和6(2024)年度 計画値</th> <th>令和7(2025)年度 計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>21,423</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> </tr> </tbody> </table>		令和3(2021)年度 実績	令和5(2023)年度 計画値	令和6(2024)年度 計画値	令和7(2025)年度 計画値	事業費(千円)	21,423	20,000	20,000	20,000															
	令和3(2021)年度 実績	令和5(2023)年度 計画値	令和6(2024)年度 計画値	令和7(2025)年度 計画値																						
事業費(千円)	21,423	20,000	20,000	20,000																						
その他																										

令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年05月19日

1 事務事業 の 現状	事務事業名		No.	259	商工業活性化補助事業						
	この事務事業 の位置	政策	魅力と活力があふれるまち								
		施策	工業のさらなる成長を支えよう								
		基本事業	工業								
	主管課名	産業課			課長名	原田 久三					
この事務事業の開始時期	平成25(2013)年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
P L A N 及 び D O	この事務事業の根拠法令				なし						
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	市の経済振興と市民生活の向上を図るには、市内において商工業の活性化を推進することが不可欠であり、そのためには、市内の商工業者による積極的な事業への取組みに期待する部分大きい。 そこで、市としては、そのような商工業活性化事業に取組む商工業者に対し、補助金を交付し、その支援を行うものとする。 「SDGsの取組み：8、9」				商工業者の積極的な取組みにより、市内の活性化、経済振興と市民生活の向上のため必要。 事業所等からの意見により令和元(2019)年度よりBCP策定支援事業及び縁結びイベント事業のメニューを追加 店舗等の商工業利用促進。事業所得等の増。新規事業所は数年後の増加となる。						
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等				市内の商工業者が、商工業の活性化を目的として行う事業に対し、経費の一部を助成した。						
	事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	当初より事業採択の項目を追加した分、申請件数が増加している。			名称		単位					
				① 交付決定事業者数			件				
				②							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
補助金を申請した事業者数				名称		単位					
				① 補助金申請数			件				
				②							
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
商工業者の負担が軽減される				名称		単位					
				① 補助金交付額			千円				
				②							
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
商工業者の資金運用をしやすくする				名称		単位					
				① 商工業活性化補助金交付件数			件				
				② 商工会会員数			人				
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 件	111	35	122	35	35	35	35			
	②										
(2)の 対象指標	① 件	111	35	122	35	35	35	35			
	②										
(3)の 成果指標	① 千円	24,121	20,000	20,529	20,000	20,000	20,000	20,000			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① 件	111	35	122	35	35	35	35			
	② 人	927	935	954	960	965	970	975			
予算費目	会計	01 一般会計				款	07	項	01	目	02
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	24,120	20,000	21,423	20,000	20,000	20,000	20,000			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	9,501	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	24,120	20,000	11,922	20,000	20,000	20,000			
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0			
人件費B	千円	2,976	2,604	2,604	2,604	2,604	2,604	2,604			
正職員従事時間×人数	時間×人	200×4	175×4	175×4	175×4	175×4	175×4	175×4			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用C	千円	0	0	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C	千円	27,096	22,604	24,027	22,604	22,604	22,604	22,604			
単位あたりコスト	① 千円/件	244.1	645.8	196.9	645.8	645.8	645.8	645.8			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	259	商工業活性化補助事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	商工業の活性化のため、積極的に補助制度の活用が図られている。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	対象を見直すことは出来ない。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	目的を見直すことは出来ない。
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	補助制度の積極的な利用増進を進める。	
	目的達成状況	内容	補助申請の交付申請の増加。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 行政として支援を行う。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	統廃合は出来ない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）	内容	現状より、事業費・人件費の削減は出来ない。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	直接的な受益者はなし

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	商工業活性化補助金の申請件数は年々増加しており、事業の継続を望む声も多く、議会においても補助金の必要性について意見を求められている。	対応策	基金終了後も商工業の活性化のため、補助制度を継続して実施する必要がある。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	市内の商工業者が、商工業の活性化を目的として行う事業に対し、経費の一部を助成した。	変更・追加	変更・追加なし
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 基金終了(令和3(2021)年度中)後も継続して商工業の活性化のため、補助制度を実施する。 基金終了に伴い、補助事業や補助率の検討を行い、補助金要綱の改正を行う。			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止				
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	→ 維持			

令和4(2022)年度 外部評価対象事務事業個別シート

事務事業名	ふるさと納税返礼品PR推進事業	担当課	財政課
-------	-----------------	-----	-----

事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税は、ふるさとに貢献や応援をしたいという納税者の気持ちを形にしようとするもので、住んでいる地域や出身地に関係なく、応援したい自治体を自由に選択できるものである。 応援したい自治体に寄附を行うことにより、寄附金控除(個人住民税・所得税)の税制優遇制度を受けることができ、また、金額に応じた返礼品(寄附金額の3割を上限)を受けすることができる制度である。 本事業では、返礼品を拡充し、インターネットによる寄附の利用促進のためのポータルサイトを利用したふるさと納税寄附金をPRしていく。
令和3(2021)年度 の取組内容		<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の寄附者に、地場産品や市内事業者が製造した鳥かごやスイーツなど、寄附者が選択した返礼品を贈呈した。 返礼品を提供してもらった事業者登録の案内チラシを商工会を通じて配布したり、個別に事業所の訪問を行ったりなどして事業者登録の増及び返礼品の拡充に努めた。 ポータルサイトを3サイトから4サイトに増やし、本市のふるさと納税についてより多くの人にPRした。
事業の 必要性	市民ニーズ (廃止した場合の市民への影響)	就職などで地元を離れて暮らす人が、生まれ育ったふるさとに寄附をすることができる制度であり、本市への郷土愛の醸成や地場産品のPRにもつながることから、市民の関心は高いものと考えられる。
	行政が 関与する 妥当性	国の制度に基づいた事業であり、行政が実施する事業ではあるが、ポータルサイト利用についてはノウハウのある民間事業者を活用している。
事業の成果 (実績、利用状況等)		返礼品の拡充やポータルサイトを3サイトから4サイトへ増やしたことで、1,593件(寄附金額45,485千円)の寄附を募ることができ、多くの人に市の魅力や地場産品をPRすることができた。

近隣市町村 の状況		【令和3(2021)年度実績】 <ul style="list-style-type: none"> 豊田市 2,707件 140,346,517円 豊明市 1,368件 19,668,000円 長久手市 1,311件 39,526,077円 東郷町 1,615件 154,609,000円 			
現在および将来 の課題		新たな返礼品を開拓し、ポータルサイトを増やすことで寄附者の選択肢を増やし、寄附のさらなる増加につなげる。			
コスト	令和4(2022) 年度予算	科目	金額 (千円)	内容	
		消耗品費	16,600	商品代15,000千円、配送料1,600千円	
		手数料	7,084	ポータルサイト利用料6,600千円、寄附金受領証明書発行手数料等484千円	
		合計	23,684		
			令和3(2021)年度 実績	令和5(2023)年度 計画値	令和6(2024)年度 計画値
	事業費(千円)	20,208	25,844	28,102	30,360
その他					

みよし市のふるさと納税

○ふるさと納税とは

応援したい・貢献したい地方自治体に行う寄附金のことです。
寄附金の使い道を選ぶことができ、自治体のまちづくりに貢献することができます。
また、地域の特産物が寄附の返礼品として貰え、寄附金額が税金などから控除される制度です。

○寄附の使い道

皆さまからの寄附金は、以下の事業からご選択いただき活用させていただきます。(令和4(2022)年度版)
※用途を指定しない寄附も可能です。

みよし市ゼロカーボンシティに関する事業	2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指すため、みよし市域内の再生可能エネルギーなどの賦存量やエネルギー需要量の調査を行います。
協働によるまちづくり推進に関する事業	地域課題解決のため、「がんばる地域補助金」によって行政区等の市民活動団体が行う公益事業へ継続的な活動支援を行います。
子どもの学習・生活支援に関する事業	子どもたちが健やかに育つための学習支援や生活支援に取り組めます。
奨学金支給に関する事業	教育の機会均等及び有用な人材の育成に寄与します。
都市公園整備事業に関する事業	緑豊かな公園施設を整備し、住民の憩いの場や健康づくりの場として、良好で快適な都市環境を創ります。

○お礼の品（みよし市外在住者に限ります。）

特産品の柿・梨・ぶどうをはじめとした、約140種類のお礼の品を準備しております。

【例】柿・梨・ぶどう・いちご、お米、うどん、焼き菓子、豚肉、ノリタケ食器、鳥かご、
軽トラ荷台シート、各種雑貨、着物の着付・撮影など
※一部、期間限定の取扱いとなります。



お申込み方法は裏面へ→

○お申込み方法

「ふるさと納税サイト」にアクセス又は「みよし市ふるさと寄附金申込書」の提出のいずれかの方法でお申込みいただけます。

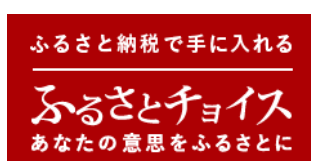
① さとふる



② 楽天ふるさと納税



③ ふるさとチョイス



「みよし市 ふるさと納税」
で検索！

④ ふるなび



⑤ ANAのふるさと納税



⑥ みよし市ふるさと寄附金申込書

- ・みよし市HPよりダウンロード
- ・財政課窓口にて配布（財政課にご連絡いただければ、申込書をFAX又は郵送にてお送りいたします。）

○ふるさと納税ワンストップ特例制度

確定申告が不要でふるさと納税の納付先自治体の数が5つ以下の方が対象です。「寄附金税額控除に係る申告特例申請書」を寄附した自治体へ提出するだけで、確定申告を行わなくてもふるさと納税の寄附金控除を受けることができます。

※申請書は寄附をいただいた皆さまへ、寄附証明書と一緒に郵送させていただきます。

【申込先・お問合せ】

みよし市役所 財政課

〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂 50

電話 0561-32-8002

FAX 0561-76-5021

E-mail : zaisei@city.aichi-miyoshi.lg.jp



ふるさと納税の応援事業者を募集します。

～自社製品をふるさと納税返礼品に登録しませんか？～



一人ひとりの行動がみよし市の未来を彩る
AICHI MIYOSHI CITY SDGs



➤ ふるさと納税とは？

ふるさと納税とは、応援したい好きな自治体へ寄附をする仕組みのことです。寄附をすると、寄附金の使い道を選べ、地域に貢献することができます。さらに、**地域の特産物が寄附の返礼品として** 貰え、寄附金が税金から控除される制度です！

➤ みよし市では

ふるさと納税制度を活用し本市の魅力や地場産品のPR、販売促進を図るため、市へふるさと納税を行った寄附者への返礼品を提供していただく「ふるさと納税応援事業者」を募集しています。

具体的には、みよし市特産の農水産物加工品、その他の食品、工芸品、雑貨など、みよし市内に本社・製造場がある事業所が、市内で自ら製造・加工した商品を、ふるさと納税返礼品として登録し、Webなどで全国に広報します。是非この機会に登録をご検討下さい。

➤ 「ふるさと納税応援事業者」になるとメリットは？

- 事業所名や商品名を無料でPRできます！
- ふるさと納税ポータルサイトを通じて全国にPRできます！
- ふるさと納税の返礼品として、自社製品の販売促進が図れます！

➤ ふるさと納税ポータルサイト

- さとふる
- 楽天ふるさと納税
- ふるさとチョイス
- ふるなび
- ANAのふるさと納税

The screenshot shows a web browser window displaying the SatoFull website. The address bar shows the URL: <https://www.satofull.jp/products/detail.php?pr>. The page features a navigation menu with options like '人気ランキング', 'お礼品から探す', '地域から探す', and '特集・キャンペーン'. The breadcrumb trail indicates the path: 「ふるさと納税」ホーム > お礼品から探す > 雑貨・日用品 > 食器 > グラス・カップ > ノリタケ【ココフルール】マグペアセット. The product title is 'ノリタケ【ココフルール】マグペアセット' with the origin '愛知県みよし市'. The description states it is a porcelain tea set with a floral design, suitable for use in a microwave and dishwasher. The price is listed as 20,000円. There are buttons for 'カートに入れる' and 'お気に入りに登録'. A rating of 0.0 stars is shown. Below the product image are smaller thumbnails and a promotional banner for '9月 旬のフルーツ特集' (September Seasonal Fruit Special).

○全体の概略（イメージ）

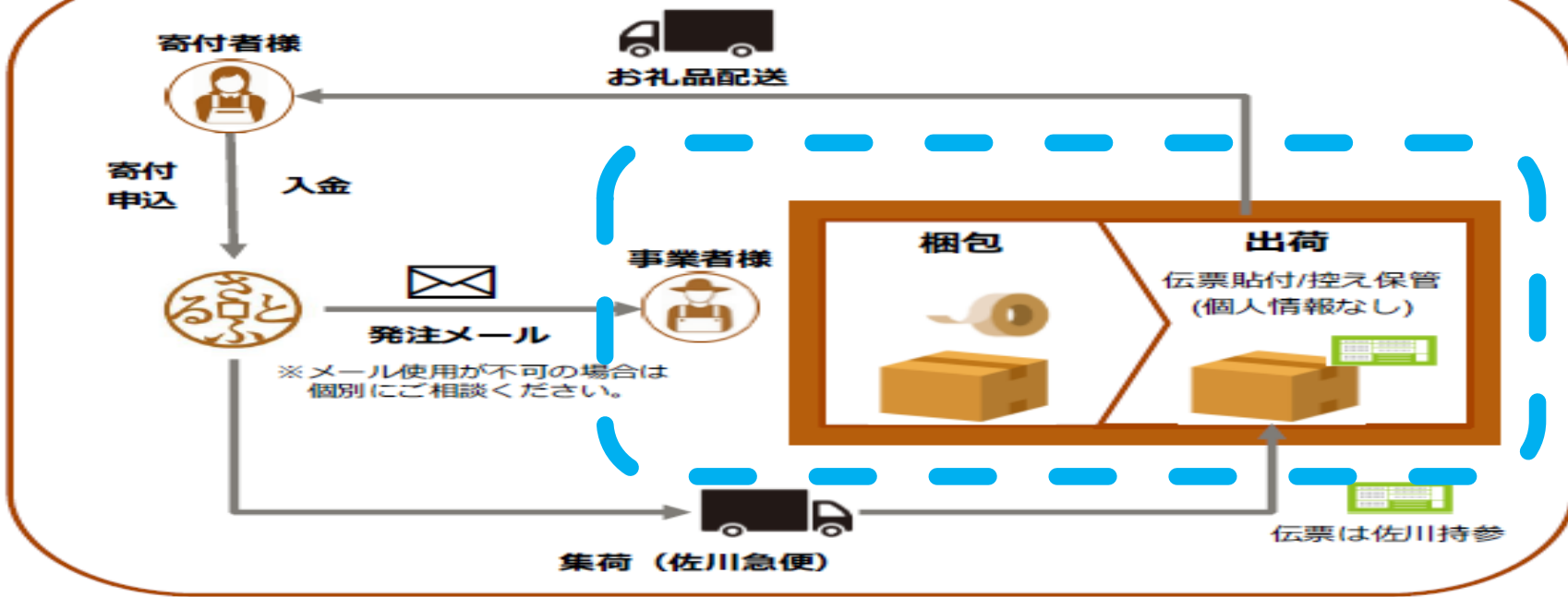
事業者様に費用をご負担いただくことはありません。
さとふるの運用は、面倒な作業も一切なし。事業者様に手間はかかりません。

登録・運用費用不要

送料・手数料不要

個人情報取扱なし

定常運用



配送会社は基本的には佐川急便となります。ヤマト運輸をご希望の場合、事業者様のご負担による伝票作成など、利用条件にご承諾いただく必要があります。

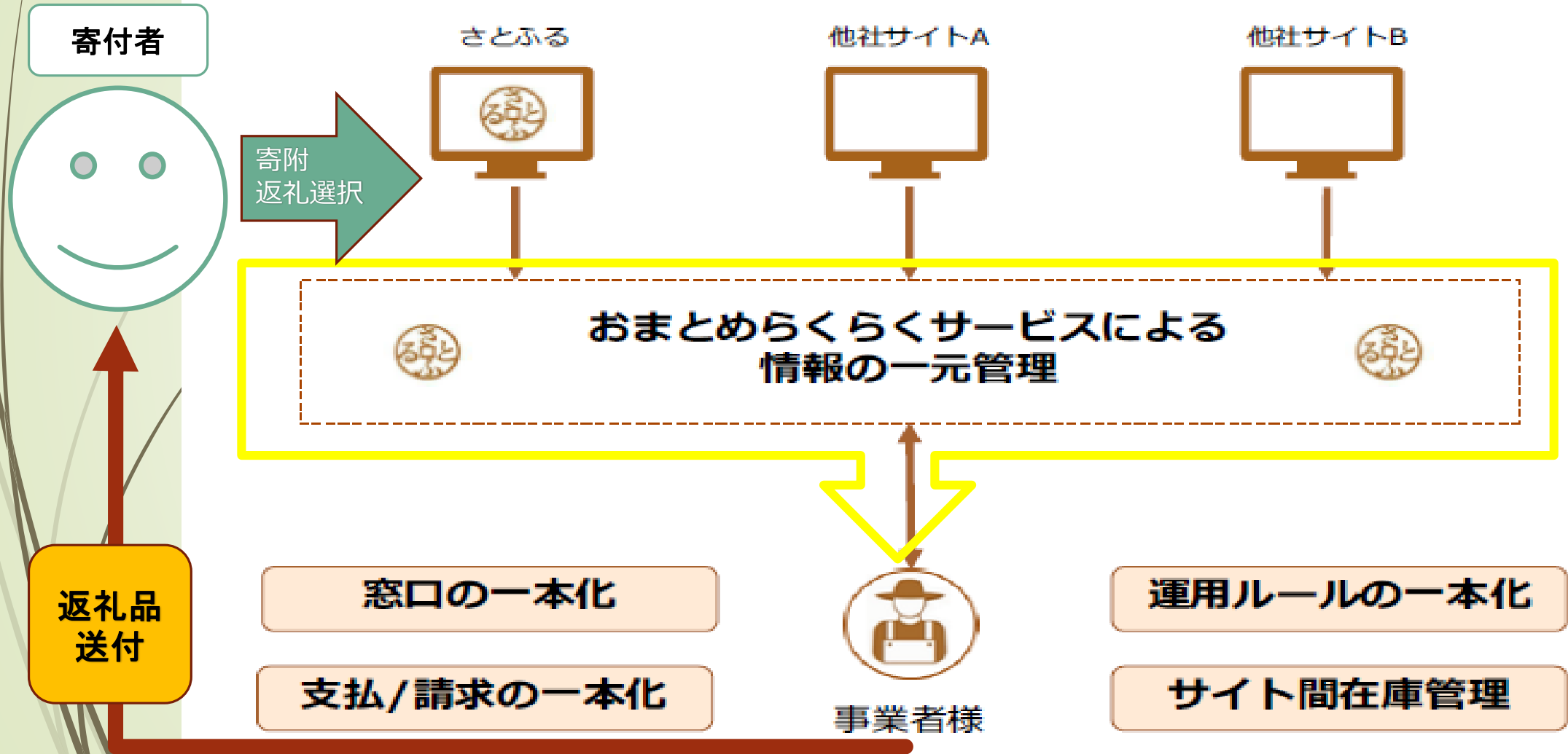
お支払



集荷月の月末締め翌月末払い
請求書不要

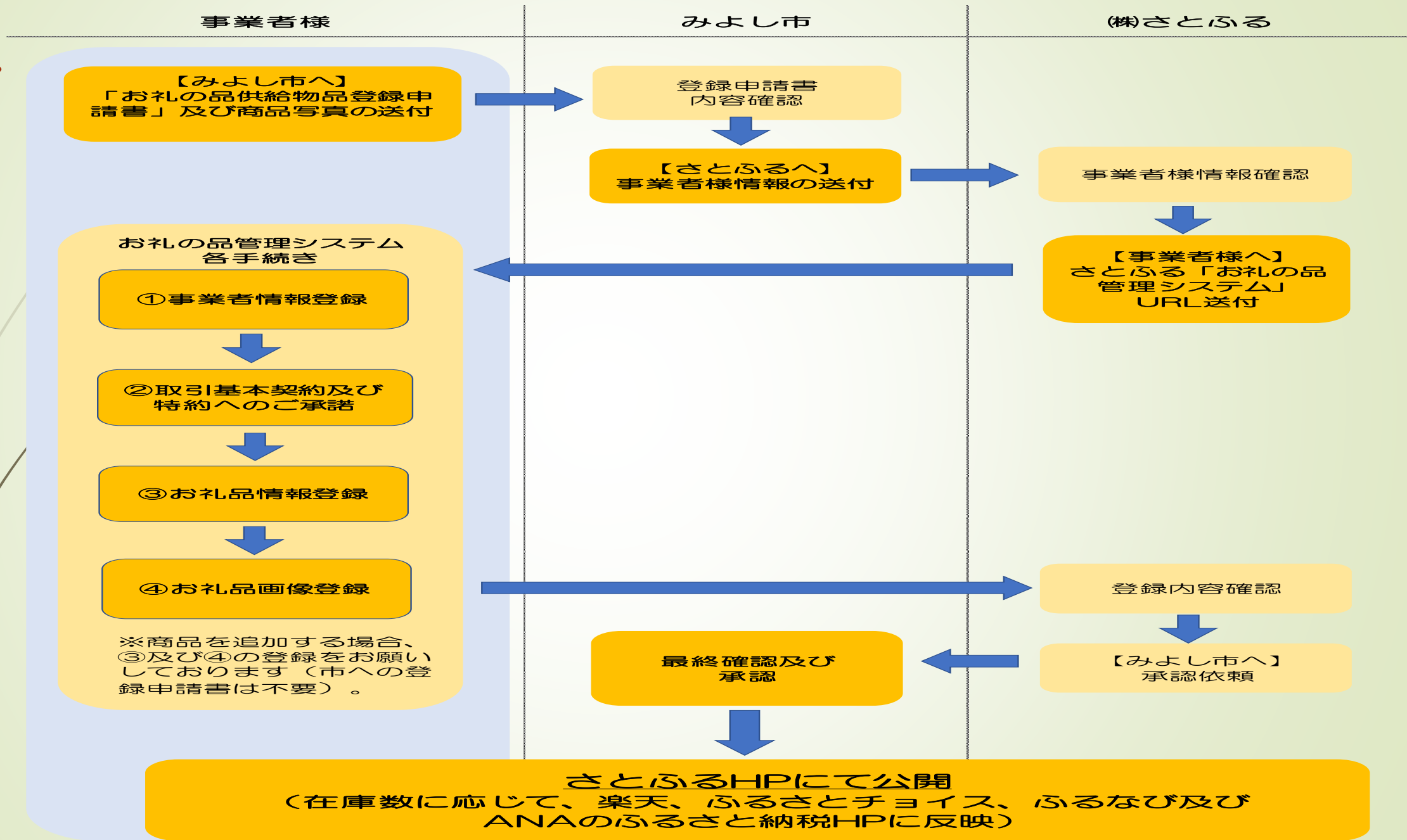
※振込手数料は事業者様負担

○一元管理（イメージ）



ふるさと納税お礼の品～登録までの流れ～

ふるさと納税にご参加いただく事業者様には、(株)さとふるへの登録をお願いしております。



令和 4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年06月03日

1 事務事業の現状	事務事業名 No. 23		ふるさと納税返礼品PR推進事業								
	この事務事業の位置	政策	まちづくりの進め方								
		施策	効果的・効率的で安定した行財政運営								
		基本事業	財政								
	主管課名		財政課	課長名	近藤 晋						
この事務事業の開始時期		平成30(2018)年度	事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務							
この事務事業の根拠法令		特になし									
PLAN及びDO	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由								
	ふるさと納税制度による返礼品の拡充及びインターネットによる寄附の利用促進のためのポータルサイトを活用してふるさと寄附金をPRしていく。 「SDGsの取り組み：9，17」		ふるさと納税に係る返礼品を行いながら、ふるさと寄附金を受付ける。								
R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		新規開拓による返礼品の拡充及びインターネットによる寄附の利用促進のためのポータルサイトを3サイト→4サイトへ拡充した。寄附者はポータルサイトもしくは、市役所に直接、ふるさと納税を申し込み、入金し、返礼品がある場合は、寄附金確認後ふるさと納税証明書を発行する。									
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか			(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）								
変 化 内 容	令和元(2019)年6月から返礼品の要件が厳格化され、要件にあったもののみが返礼品の対象となった。				名称		単位				
			①	寄附件数			件				
		②									
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）								
寄附者					名称		単位				
			①	寄附者（延べ人数）			人				
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)			(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）								
ふるさと納税制度により寄附金をしてもらおう。					名称		単位				
			①	寄附金額			円				
		②									
結果(上位基本事業の意図)			(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）								
(施策体系外)					名称		単位				
			①	なし			/				
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 件	1,473	1,500	1,595	1,600	1,700	1,800	1,900			
	②										
(2)の 対象指標	① 人	1,473	1,500	1,595	1,600	1,700	1,800	1,900			
	②										
(3)の 成果指標	① 円	28,883,918	30,000,000	45,485,000	50,000,000	55,000,000	60,000,000	65,000,000			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① /										
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	01
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	13,076	13,980	20,208	23,684	25,844	28,102	30,360			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	13,076	13,980	20,208	23,684	25,844	28,102	30,360		
人件費 B	千円	1,566	2,237	2,237	2,237	2,237	2,237	2,237			
正職員従事時間×人数	時間×人	150×2	150×2	150×2	150×2	150×2	150×2	150×2			
正職員以外の人件費	千円	450	1,121	1,121	1,121	1,121	1,121	1,121			
その他の費用 C	千円	0	0	1,039	1,039	1,039	1,039	1,039			
トータルコスト A+B+C	千円	14,642	16,217	23,484	26,960	29,120	31,378	33,636			
単位あたりコスト	① 千円/人	9.9	10.8	14.7	16.9	17.1	17.4	17.7			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	23	ふるさと納税返礼品PR推進事業
-------	-----	----	-----------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	ふるさと納税制度の活用により市の財源確保と地場産品のPRを行っている。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	総務省から返礼品は地場産品、寄附額の3割以下との通達により返礼品の再選定を行った。各自治体のふるさと納税の活用により、本市においても制度の積極的な利用を図るため、返礼品の拡充やふるさと納税サイト等を拡充する必要がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	返礼品の拡充やふるさと納税サイト等の活用によりふるさと納税による寄付金額を増額できるようPRしていく。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	ふるさと納税制度による返礼品の拡充やふるさと納税サイト等の活用によりふるさと納税による寄付額を増額できるようPRしていく。	
	目的達成状況	内容	法改正による返礼品の厳格化により寄附額は一時減額したが、返礼品等の拡充により回復している。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input checked="" type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 ふるさと納税サイト（さとふる、ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび）との委託により効果的なPRを行っている。	
効率性	事務事業の統合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	類似する事業がないため、統合できない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はできないか？）	内容	外部委託については実施済みのため、人件費の削減は困難	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	返礼品は寄附額の3割以下とされている。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	返礼品は、地場産品、寄附額の3割以下と基準が変更された。議会でも積極的にふるさと納税を推進するように一般質問（令和2(2020)年3月）があった。	対応策	総務省の指示通りに返礼品を定め、ふるさと納税制度を継続実施していく。今後も地場産品、3割以下の返礼品を新規開拓していく。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	新たな返礼品、ポータルサイトの拡充により、全国民に広く利用していただけるように情報提供を行っていく。	変更追加	新たな返礼品、ポータルサイトの拡充を検討する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案	
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 ・新たな返礼品を開発していく。 ・新たなポータルサイトを通し、みよし市にふるさと納税をしていただけるようPR媒体を増やしていく。		
コストの方向性			→ 維持		
成果の方向性			↑ 増加		